

診察の注意事項

- ・ 初診や手術で来院される患者様は、前日の夜10時以降は絶食・当日は診察の3時間前からの絶水をお願いします。1歳未満や極端に体格の小さな症例は低血糖になる恐れがありますので、砂糖水(人が舐めて甘いと感じる適度な濃さ)を診察3時間前に体重1kgあたり1ml程度飲ませて下さい。
- ・ 予約時間の5-10分前に余裕を持ってのご来院をお願い致します。9時-10時の予約枠の場合、(8時50分ごろを目安にご来院をお願いします)
- ・ 診察の進行によってはお待ちすることがありますので、ご理解くださいますようお願いいたします。
- ・ 診察の順番についてはご予約いただいた患者様を優先していますが、緊急性の高い患者様が来院された場合はその限りではないことをご理解下さい。
- ・ 診察には大なり小なり侵襲(外科的なダメージ 例:血液検査のために針を刺す)と犬猫へのストレスが生じます。中には一般的な範疇を超えて、想定外の事態(突然死やパニックで発作を起こす)に至る危険性もあります。これら全てのリスクを事前にお伝えすることは不可能です。検査や処置には細心の注意払っていますが、そういった可能性があることは予めご了承下さい。

手術前の注意事項

- ・ 手術当日は絶食と絶水の指示に従って下さい。
前日の夜10時以降は絶食・当日は診察の3時間前からの絶水をお願いします。1歳未満や極端に体格の小さな症例は低血糖になる恐れがありますので、砂糖水(人が舐めて甘いと感じる適度な濃さ)を診察3時間前に体重1kgあたり1ml程度飲ませて下さい。
- ・ もし食事をされた場合は、お電話か受付で必ずお伝えください。(麻酔科医の手配がある場合には、別途費用のご請求が生じることがあります)
- ・ 体調の変化(元気食欲の低下、嘔吐や下痢)などがありましたら、必ず受付でお伝えください。
- ・ 手術当日は診察が終了し次第、手術を開始します。手術が終了し、麻酔からの覚醒に問題がないことが確認された段階でオーナー様にご連絡いたします。退院は当日の夕方か翌日になることが多いです。

(2024.10)

